

ゆめ・みらいへの提案

ゆめ・みらい百人会議から「ゆめ・みらいプロジェクト提案書」
島田市総合計画後期基本計画への提言」が提出されましたので、
その内容をご紹介します。

☎企画調整課 36-7120

1月10日、ゆめ・みらい百人会議第

2回全体会が、おおるり大会議室で開
催され、これまでの活動を取りまとめ
た「提案書」が、大石武義代表から染
谷市長に手渡されました。

ゆめ・みらい百人会議は、市民の声
が届く市政の実現などを目的に設置さ
れました。昨年10月から活動が始まり、
7つの分科会・20のグループに分かれ、
3回の分科会で話し合いを重ねてきま
した。

分科会のテーマと

提案プロジェクトの概要

第1分科会 「都市基盤が充実し、ひと

やもの、情報が活発に交流するま
ち」(主なテーマ／公共交通、情報・
交流拠点、道路)

●地域高齢者の医療、福祉面の充実、
利便を図るため、市役所と川根温泉
の間で市民病院を経由するコミュニ
ニティバスの路線を新設する。

●静岡空港、新東名IC、新幹線新駅(予
定)を生かすための、基幹道路や

情報拠点の整備などを行う。

●人、物の交流とエコでスローな魅力
あるまちづくりを目的に、島田宿
の水路の復活、山間地の幹線道路
の整備などを行う。

第2分科会 「市民が安全・安心に暮ら

せるまち」(主なテーマ／交通安全、
防災、防犯)

●ステッカーやマジックバンドを配布
し、市民一人一人の交通安全への
意識の高揚を図る。

●さまざまな立場、違いのある人々と
の理解、交流を通じた地域防災力
の強化により、災害時の被害の軽
減を図る。

●犯罪のないまちづくりのために、住
民同士の意識を高めるなど地域力
を発揮する体制を整備する。

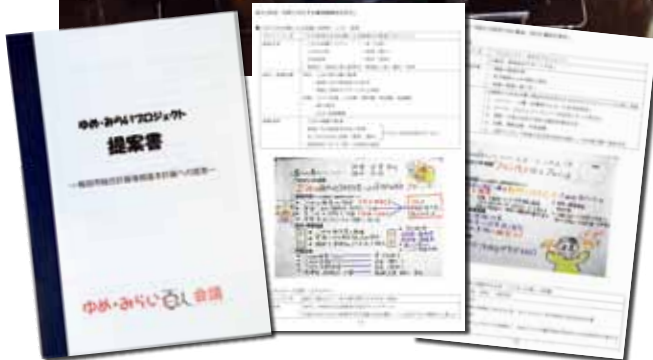
第3分科会 「産業がいいきと活発な

まち」(主なテーマ／観光、農林業)

●新たに観光の統合的組織を作り、島
田の魅力を発掘・育成し、点から



【写真】上：染谷市長に提案書を手渡す大石代表
右：各プロジェクトの発表の様子、左：提案書



百人会議からの提案を受けて



島田市長 染谷 綱代

百人会議全体会に出席し、提案書を受け取り、委員の皆さんの提案内容の発表をお聞きしました。皆さんの発表は、島田を愛する熱い気持ちであふれておりとても嬉しくなりました。

提案書の内容は、島田市総合計画後期基本計画の巻末に資料として掲載し、今後、具体的な検討を行ってまいります。

皆さんの中に渦巻く強いエネルギーを活かすことこそが、私の目指す市民協働のまちづくりです。

委員の任期が終わる平成27年の秋には、多くの市民の皆さんに聞いていただけるような提案発表会を開催し、提案のいくつかについては、実現するための予算化をしていきたいと考えています。

私は、この会議で縁をつなぎ、語り合い、新たなネットワークが生まれ、そして、人が育つことや新たな活動が生まれることを期待しています。

百人会議には、人生の先輩から若い人まで、さまざまな年代の方がいらっしゃいます。経験があり、島田の歴史をご存知で、組織に長く勤められた方々の発言力で、若い人たちを育てていただくことをぜひお願いしたいと思います。島田を次の世代に引き継ぐため、若い人たちを育てる2年間でもあってほしいと願っています。

※「ゆめ・みらいプロジェクト提案書—島田市総合計画後期基本計画への提言—」は、島田市のホームページ、市役所情報公開コーナー（本庁舎、各支所）でご覧いただけます。

面への展開と全国へのPRを行う。

- 農林業、観光の魅力を発信するためのグリーンロード作りを行い、交流人口などの増加による農林業の活性化を図る。

第4分科会

「だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち」（主なテーマ／医療、次世代育成、福祉）

- 地域医療を支援する活動を広げ、市民の市民病院の現状についての知識を深めることで、医師・看護師の負担や医療費を軽減するとともに医師の確保がしやすい環境を整備する。
- 先輩お母さんが、子育て中のお母さんの家事や育児のサポート・代行を行い、お母さんたちの社会参加を促進する。
- 大井川や温泉など、市内各地区の観光資源や名所を活用した散歩道を整備し、日本一の健康寿命を目指す。

第5分科会

「自然と共生する資源循環型のまち」（主なテーマ／ごみ・資源、エネルギー、環境教育）

- ごみの分別収集を徹底し、資源化を推進することで、コスト低減や歳入増加などを図る。
- 地域の実状に合った小水力発電などによるエネルギー創出を行い、新たな観光資源づくりや若者の雇用創出などを図る。
- 環境についての情報発信や交流、学ぶ機会の創出と人と環境をつなぐ活動をおし、環境意識の高い人づくり、まちづくりを行う。

第6分科会

「人を育て、歴史を大切に新しい文化を創造するまち」（主なテーマ／教育、芸術・文化、生涯学習）

- 学校の授業の中で、高齢者の協力による職業体験を実施し、高齢者による職業体験を実施し、高齢者の

知恵と経験を教育に生かす。

- 島田の伝統や食文化などの掘りおこしと市民の交流する場所作りを行い、さまざまなメディアで世界へ発信。

- 三世代交流、空き家・店舗活用、外部からの集客を図り、いつでもどこでもだれでも学べ、いつもいきいきと暮らせる島田をつくる。

第7分科会

「市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち」（主なテーマ／行財政改革、公共施設、市民参加）

- 市役所の全職員から有志を募り、島田市を活性化するためのプロジェクトの立案と推進を行う。
- すべてのこどもを対象にしたアンケート結果に沿った内容でこどものための施設を設置し、障害の有無にかかわらず、すべてのこどもが利用できる交流の場とする。
- 各地域から推薦された若者が議員と

今後の活動

委員から提案のあったテーマで分科会を新たに設置し、活動を行っていきます。平成27年の秋には、活動成果の発表会を公開で開催する予定です。



分科会の様子

なる青年議会を開催し、若者の市民参加を促進する。